

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
1	プログレッシブ 特進一貫	国語	国語	全	必修	5

講座のねらい

国語の学習は、「読むこと」、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」に分かれます。「読むこと」を通して思考力を深め、自己の内面を育てるとともに、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」の実践的な演習を通じて、自己を表現する能力を育てます。

教材及び問題集

- 〈教科書〉・「国語1」 (光村図書)
 ・「中学必修テキスト国語1年」 (文理)
- 〈問題集〉・「中学実力練成テキスト国語1年」 (文理)
 ・「解いて覚える 中学生の文法」 (とうほう)
 ・「セレクト漢字検定」 (桐原書店)
- 〈参考書〉・「国語便覧 兵庫県版」 (浜島書店)
 ・「理想の国語教科書 赤版」 (文芸春秋)

授業の内容と進め方

国語の授業は、「国語基礎」と「国語演習」に分かれます。「国語基礎」では、教科書を精読し、読解力・表現力を養い深めます。「国語演習」では、問題集を中心に演習を重ね、解法のための実践的読解力を養うと同時に、口語 文法を確実に習得し、三年次からの古典文法の学習に備えます。さらに「国語便覧」を適宜使用し、学習内容の補完や文学作品への理解を深めます。また、外部団体への作文や短歌の応募を通じて、「書くこと」の力を養成します。

講座の到達目標

一学期の目標は、「日本語を正しく使う」「自分の考えを表現する能力を養う」ことです。まず、敬語を含め、日本語についての学習に取り組みます。その後、文章読解の方法・文章の作り方を学び、自分の考えを表現する能力の育成を図ります。夏季休暇には、集大成として1200字程度の課題作文を二編以上書きます。

二学期の目標は、「自分が感じたことを適切に表現する能力を養う」ことです。感情を表す言葉が様々にあることも調べます。そして、小説・詩・短歌・俳句に親しみ、実際にそれらを作ることによって言語感覚を豊かにします。

三学期の目標は「古典作品に親しむ」です。百人一首を暗記することで、古典文学に慣れ親しむ第一歩とし、古文や漢文の基礎も学習します。漢字検定にチャレンジして語彙力を高め、準2級・2級合格を目指します。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査(年5回)・課題考査(年3回)を中心として、予習・復習への取り組み、長期休暇中の課題提出状況、授業中の確認テスト等を総合的に評価します。

備考

夏季休暇には授業形式の講習を実施し、冬・春の休暇にはその学期の復習と発展的内容の補習を実施します。
漢字検定直前対策は、毎回行います。また、校外模試の直前対策も、毎回行います。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

<国語基礎>

- ・「野原は歌う」・「声を届ける/書き留める/調べる」・「続けてみよう」
- ・「わかりやすく説明しよう」・「花曇りの向こう」・「ちょっと立ち止まって」
- ・「詩の世界」・「空を見上げて」

<国語演習>

- | | | |
|------------------|----------|------------|
| ・「中学実力練成テキスト国語1」 | 読解編 1～10 | 言語編 1～9・13 |
| ・「解いて覚える中学生の文法」 | 1 言葉の単位 | 2 文節のはたらき |
| | 3 文の組み立て | 1 2 敬語 |

<漢字検定>

対策プリント

<作文>

作文練習プリント

2 学期 学習計画および学習内容

<国語基礎>

- ・「星の花が降るころに」・「シカの『落ち穂拾い』」・調べたこと報告しよう・いろは歌
- ・「月に思う」・「蓬萊の玉の枝」・「幻の魚は生きていた」

<国語演習>

- | | | |
|------------------|-------------|-------------|
| ・「中学実力練成テキスト国語1」 | 読解編 1 1～2 1 | 言語編 1 0～1 1 |
| ・「解いて覚える中学生の文法」 | 4 単語のいろいろ | 5 主語になる単語 |
| | 6 述語になる単語 | (動詞) |

<漢字検定>

- ・対策プリント

<校外模試>

- ・模試対策プリント

3 学期 学習計画および学習内容

<国語基礎>

- ・「少年の日の思い出」・「印象深く思いを伝えよう」・「ぼくがここに」

<国語演習>

- | | | |
|------------------|-------------|------------|
| ・「中学実力練成テキスト国語1」 | 読解編 2 2～2 6 | 言語編 1 2 |
| ・「解いて覚える中学生の文法」 | 6 述語になる単語 | (形容詞・形容動詞) |

<漢字検定>

- ・対策プリント

<校外模試>

- ・模試対策プリント